

索引

	魚道	57, 80
ア	キロワット	8
アンカーブロック		134
	ク	
イ	クッターの公式	109
移動格子	緩急辦	102 138
	ケ	
鵜繩	決瀉板	83 77
運轉維持費	減價償却	61 61
	コ	
エ	拱堰堤	29 86
堰測法	膠結法	29 93
堰堤	洪水量	68 48
堰堤式地點	コンクリート重力堰堤	3 88
	カ	
階段式魚道		81
開閉辦	最大使用水量	139 54
各國人口當り發生電力表	サイフォン溢水路	18 120
湧水量	サージタンク	21 122
監査坑	サージング	89 123
	差働調壓水槽	126
キ	シ	
逆サイフォン	週調整池	113 3
週調整池	支臺	4 135
吸水高	取水堰堤	145 68
吸出管		145, 154

取水口	100	
取水量	54	セ
小孔サージタンク	127	世界各国包蔵水力表
常時使用水量	22, 54	
常時尖頭使用水量	55	ソ
衝動水車	142	總水力
食鹽速度法	39	總落差
食鹽溶液法	38	測水野帳
伸縮接合	95, 137	損失落差

ス

タ

水壓管路	129	堅軸水車	145
水壓調整器	138		
水壓鐵管	129	チ	
水位流量圖	45	軸水力	9
水位流量年表	45	軸馬力	9
水系別水力地點表	16	地震力	90
水室調壓水槽	128	調壓水槽	119
水車	142	調整池	3, 49
水車能率	9	調速機	154
水衝作用	132	朝鮮の水力表	16
水槽	119	潮力發電	7
水跳作用	73	貯水池	3, 49
水路の位置	105	ジョンソン瓣	140
水路の構造	112	塵除格子	101
水路の勾配	106	沈砂池	115
水路の断面	107		
水路式地點	1	ツ	
垂直流速曲線	35	通氣管	141
スルースゲート	76	月調整池	3
スルース瓣	140		

テ

		複掛堰堤	97
		府縣別水力地點統計表	15
低水量	21	浮子測法	36
低熱セメント	92	浮力	89
ティンダーゲート	76	フランシス水車	143
鐵筋コンクリート堰堤	96	フレンチ接手	130
電氣網	83	プロペラ水車	143
電力原價	61		
轉動堰	75	ヘ	

ト

		平水量	21
		ベルトン水車	142
動堰	71, 74		
導水板	144	ホ	
土堰堤	97	放水槽	154
土砂吐門	78	補給	22
特殊供給	22	補給用使用水量	55
特殊使用水量	23, 55	ポンプ揚水式發電所	5

ハ

		マ	
背水曲線	69	マッフ接手	130
バタフライバルブ	139		
バンプ接手	130	ユ	
發電機能率	9	有效落差	8
發電所出力	9		
破裂板	138	ヨ	
馬力	8	銲接	129
反動水車	142	横軸水車	145

フ

		リ	
負荷率	52	流域變更	1
副堰堤	73	流域面積	20

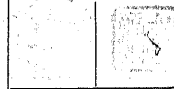
流況曲線	46	流量の測定	27
流出係數	20	流量表	45
流速計測法	30	量水標	41
流袋水路	79	理論水力	8
流量曲線圖	42	理論馬力	8
流量積算曲線	47		

昭和十年四月二十日 印刷
昭和十年四月二十五日 第一刷發行

岩波全書 55
發電水力

定價 八拾錢

版權所有



著者 高橋三郎

東京市神田區一ツ橋二丁目三番地

發行者 岩波茂雄

東京市神田區美土代町十六番地

印刷者 島連太郎

東京市神田區一ツ橋二丁目

發行所 岩波書店

電話九段(33) 187・188・189・180
1022 (小賣部専用)
振替口座 東京 26240番

三秀舎印刷 寺島製本

岩波全書發刊に際して

岩波茂雄

時艱にして朝に靜臣なく野に義人なく舉世滔々義をす
 べり利に走りて恥づるを知らず輩殺の下薰化の重責を負へ
 る者に縲紲の徒を出すが如きに至つては邦家の憂患之に
 過ぐるものはない。吾人は圖書に衣食する市井の一葉町
 人に過ぎずと雖も先憂後樂君國に微力を捧げんとする奉
 公の至情に於ては敢て人後に落つるを潔とせざるもの、
 一の圖書一の雑誌を公にする場合と雖も常に出版の第一
 義に即し、未だ曾て學術と社會とを思はざることなかり
 しは自ら顧みて天地に恥ぢざる所である。創業二十年の
 記念として吾人は曩に全出版物に互る特賣を行ひしが今
 茲に繼續せる記念事業として岩波全書を刊行せんとす
 る。岩波文庫が東西古典の普及を主眼とするに對し岩波
 全書は現代學術の普及を目標とする。惟ふに我國學界の
 研究往々泰西の壘を靡するあるも學術全般に互る社會的
 水準は歐米のそれに及ばざること尙遠き感なきを得な
 い。岩波全書は現時の日本社會に於ける此の缺陷を補は
 んことを志すものである。在來の普及書のやゝもすれば
 知識の正確を缺く憾あるに鑑み岩波全書は内容を絶對的
 に信頼し得るものたらしめん爲め學術百科それぞれの最
 高權威者に懇請してその敏感熾烈なる學者の良心に委
 ね、豊富なる知識を平明なる表現に壓縮し之を簡易なる
 形式に盛りて定價を廉にし自由分賣以て普及に便せんと
 する。岩波書店は最高至深の研究物を公刊せんとする従
 來の態度に拍車を加ふると共に此の際更に岩波全書に努
 力を傾け學術普及の新領域に進出せんことを期する。國
 歩艱難の秋、國防軍備固より缺く可からざるも學術の普
 及と相俟つて始めて新日本の光輝は發揚せらるべし。吾
 人の此の企圖も學術立國の趣旨を體し時難に課せられし
 吾人の責務を果さんとすの微衷に出づるのみ。敢て同
 憂好學の士の支持を仰ぐ。(昭和八年十二月)

岩波全書刊行書目

〔自由分賣〕

定價各冊八拾錢

電氣工學

電磁氣學	清水武雄
電氣應用測定器	神保成吉
汽力發電ⅠⅡ	後藤清太郎
水力發電	弘山尙直
發電水力(既刊)	高橋三郎
送電・配電	安藏彌輔
有線通信工學	大橋幹一
	五十嵐秀二
無線通信工學	楠瀬雄次郎
	安達嘉一
テレビジョン(既刊)	會根有
電力應用	大山松次郎
電燈及び照明(既刊)	關重廣
光電管及び眞空管	淺田常三郎
電氣鐵道(既刊)	米澤政治郎

機械工學

材料力學	小野鑑正
工業熱力學	菅原菅雄
蒸氣機關(既刊)	山田嘉久
蒸氣罐	石川政吉

ディーゼル機関	渡部寅次郎
冷凍及び冷凍機	井口春久
水力學(既刊)	宮城晋五郎
ポンプ及び水壓機	沖 巖
水 車(既刊)	生源寺 順
齒 車(既刊)	成瀬政男
機械工作法	大越 諄
機關車	(橋本新助雄 島 秀 雄)

航空學

航空發達史	有川鷹一
飛行機	守屋富次郎
飛行艇	橋本賢輔
航空船	(交渉中) 中村龍輔
航空發動機	田中敬吉
航空計器(既刊)	佐々木達治郎

土木工學

測 量	關 信 雄
鐵筋コンクリート(既刊)	宮本武之輔
土の力學	山 口 昇
橋 梁	成瀬勝武
鐵 道	平井喜久松

港 灣(既刊)
道 路
都市計畫
發電水力(既刊)

鈴木雅次
藤井眞透
榎木寛之
高橋三郎

建築學

建築史
建築材料
建築構造汎論
耐震構造汎論(既刊)
施工法
建築裝飾及び意匠
建築法規

伊東忠太
吉田享三
内田祥利
(佐谷口器
富永長忠
岸田日出刀
笠原敏郎)

工業化學

應用化學通論 I II
紡織纖維
染料化學
油脂化學
石油化學
瓦斯及びコークス
液體燃料
窯 業

田中芳雄
厚木勝基
牧 銳 夫
桑 田 勉
田中芳雄
大島義清
永井雄三郎
近藤清治

寫 眞(既刊)
金屬と合金(既刊)

藤 澤 信
飯 高 一 郎

鑛山學

鑛 山
浮游選鑛法

佐野秀之助
山 口 吉 郎

數 學

代數學(整數論)
行列及び行列式(既刊)
微分學(既刊)
積分學
函數論
解析幾何學
初等微分幾何學(既刊)

高 木 貞 治
藤 原 松 三 郎
掛 谷 宗 一
掛 谷 宗 一
竹 內 端 三
中 村 幸 四 郎
窪 田 忠 彦

物 理 學

物理學史
物理學の基礎原理
物理實驗法(既刊)
力 學
音 響
溫 度

桑 木 彥 雄
石 原 純
中 村 清 二
寺 澤 寛 一
小 幡 重 一
芝 龜 吉

光
電磁氣學
相對性理論
量子論
原子物理學概論(既刊)
振 動
X 線
光電管及び真空管

木 內 政 藏
清 水 武 雄
富 山 小 太 郎
仁 科 芳 雄
菊 池 正 士
石 本 巳 四 雄
高 橋 龍 太 郎
西 川 正 信
持 田 信 三
淺 田 常 三 郎

天文學・地球物理學

宇 宙
天體物理學 I
天體物理學 II
小惑星(既刊)
地球物理學(既刊)
地 震(既刊)
重 力
潮 汐(既刊)
氣象學概說
颱 風
天氣豫報
時 計

松 隈 健 彦
關 口 鯉 吉
萩 原 雄 祐
平 山 清 次
寺 坪 實 寅 彦
坪 井 井 澤 忠 二
小 倉 伸 吉
岡 田 武 松
岡 田 武 松
藤 原 田 咲 平
岡 田 群 司

化 學

化學通論 (既刊)	鮫島實三郎
無機化學 I II	柴田雄次
有機化學 I II (既刊)	漆原義之
化學平衡	片山正夫
電氣化學	龜山直人
光化學	堀場信吉
膠質化學	玉蟲文一
地球化學	木村健二郎
生化學	柿内三郎
錯 鹽	井上敏
無機化合物分析法	木村健二郎
有機化合物分析法 (既刊)	有馬純三

地質學・地理學

岩石學	坪井誠太郎
造岩礦物	神津假祐
自然地理學	岡田武松
(題未定)	矢部長克
文化地理學	辻村太郎

生物學

細胞學概論 (既刊)	山羽儀兵
------------	------

實驗遺傳學

生物進化	木原均
植物學史	小泉丹
植物形態學	柴田桂太
植物生理學	郡場寬
植物生態學	嶺嶺理一郎
東亞植物 (既刊)	中野治房
動物學史	中井猛之進
發生學(無脊椎動物)	丘英通
發生學(脊椎動物)	大島廣
魚	犬飼哲夫
人類の起源	内田惠太郎
人體寄生蟲通説	清野謙次
	小泉丹

醫 學

人體解剖學 (既刊)	西鈴木成甫
比較解剖學	西成甫
生理學上下 (既刊)	橋田邦彦
生化學	柿内三郎
病理學	三田村篤志郎
血清學	三田定則
藥理學	田村憲造
神經病學	鹽谷不二雄

衛生學
 社會衛生學(既刊)
 勞働衛生
 人體寄生蟲通説
 X 線

戸田正三
 暉峻義等
 暉峻義等
 小泉丹治男
 西川正信
 持田

農 學

土壤學
 肥料
 榮養化學
 應用微生物學
 蠶(既刊)
 畜産學汎論(既刊)
 植物病學汎論(既刊)
 農村社會學
 農政學
 日本農業概論(既刊)

麻生慶次郎
 麻生慶次郎
 鈴木梅太郎
 坂口謙一郎
 石森直人
 岩住良清
 芝田武雄
 那須皓一
 東畑精一
 東浦庄治

哲 學

哲學の根本問題(既刊) 西田幾多郎
 -行爲の世界-
 哲學の根本問題續編(既刊) 西田幾多郎
 -辯證法的世界-
 哲學通論(既刊) 田邊元
 宗教哲學(既刊) 波多野精一

論理學
 倫理學概論
 現代の心理學
 人間學
 教育學
 人間の學としての倫理學(既刊)
 東洋倫理(既刊)
 西洋哲學史
 思想發達史
 支那思想史
 日本精神史
 佛敎概論
 基督教史(既刊)

高橋里美
 高橋穰
 速水滉
 三木清市
 篠原助市
 和辻哲郎
 西晉一郎
 朝永三十郎
 山内得立
 武内義雄
 村岡典嗣
 矢吹慶輝
 石原謙

文 學

文學概論
 文學史論
 日本文學思潮
 國語學史要

茅野蕭々
 土居光知
 岡崎義惠
 山田孝雄

法 律 學

法律進化論
 法學通論

穗積重遠
 末弘嚴太郎

法理學
 憲法
 行政法 I II (既刊)
 刑法
 刑事訴訟法
 國際法 (既刊)
 國際私法
 民法 I II (既刊)
 民法 III (既刊)
 商法 I II
 民事訴訟法 I
 民事訴訟法 II
 政治學

恒藤 恭
 佐々木 惣一
 美濃部 達吉
 牧野 英一
 小野 清一郎
 横田 喜三郎
 江川 英文
 我妻 榮
 中川 善之助
 田中 耕太郎
 兼子 一
 菊井 維大
 矢部 貞治

經濟學

經濟學原論
 純粹經濟學 (既刊)
 マルクス主義經濟學
 經濟學說史
 經濟政策原論
 財政學
 貨幣論
 國際金融

小泉 信三
 中山 伊知郎
 山田 盛太郎
 舞出 長五郎
 土方 成美
 大内 兵衛
 橋爪 明男
 金原 賢之助

統計學概論 (既刊)
 農村社會學
 農政學
 日本農業概論 (既刊)
 日本經濟史概要 (既刊)

蜷川 虎三
 那須 皓一
 東畑 精一
 東浦 庄治
 土屋 喬雄

岩波全書既刊書目

【自由分賣】定價各冊八拾錢
送料各冊八錢

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 哲學の根本問題
—行爲の世界— | 西田幾多郎 |
| 2 哲學通論 | 田邊元 |
| 3 行政法 I | 美濃部達吉 |
| 4 國際法 | 横田喜三郎 |
| 5 民法 I (總則・物權上) | 我妻榮 |
| 6 民法 III (親族・相続) | 中川善之助 |
| 7 純粹經濟學 | 中山伊知郎 |
| 8 日本農業概論 | 東浦庄治 |
| 9 微分學 | 掛谷宗一 |
| 10 地球物理學 | 寺田寅彦
坪井忠二 |
| 11 地震 | 松澤武雄 |
| 12 細胞學概論 | 山羽儀兵衛 |
| 13 水力學 | 宮城晉五郎 |
| 14 航空計器 | 佐々木達治郎 |
| 15 港灣 | 鈴木雅次 |
| 16 金屬と合金 | 飯高一郎 |
| 17 人體解剖學 | 西成重武
鈴木重邦 |
| 18 生理學上 | 橋田邦彦 |
| 19 人間の學としての倫理學 | 和辻哲郎 |

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 20 東洋倫理 | 西晉一郎 |
| 21 統計學概論 | 蜷川虎三 |
| 22 日本經濟史概要 | 土屋喬雄 |
| 23 物理實驗法 | 中村清二 |
| 24 有機化合物分析法 | 有馬純三 |
| 25 齒車 | 成瀬政男 |
| 26 鐵筋コンクリート | 宮本武之輔 |
| 27 電燈及び照明 | 關重廣 |
| 28 テレビジョン | 曾根有之 |
| 29 有機化學 I | 漆原義之 |
| 30 耐震構造汎論 | {佐野利器
谷口忠 |
| 31 寫眞 | 藤澤信 |
| 32 基督教史 | 石原謙 |
| 33 哲學の根本問題 續編
—辯證法的世界— | 西田幾多郎 |
| 34 行政法 II | 美濃部達吉 |
| 35 初等微分幾何學 | 窪田忠彦 |
| 36 生理學下 | 橋田邦彦 |
| 37 民法 II (物權下・債權) | 我妻榮 |
| 38 潮汐 | 小倉伸吉 |
| 39 電氣鐵道 | 米澤政治郎 |
| 40 行列及び行列式 | 藤原松三郎 |
| 41 橋梁 | 成瀬勝武 |
| 42 水車 | 生源寺順 |

43	社會衛生學	暉	峻	義	等
44	畜産學汎論	{ 岩	住	良	治
45	植物病學汎論	芝	田	清	吾
46	小惑星	逸	見	武	雄
47	蠶	平	山	清	次
48	宗教哲學	石	森	直	人
49	榮養化學	波	多	野	精
50	原子物理學概論	{ 鈴	木	梅	太
51	化學通論	二	國	池	正
52	東亞植物	菊	實	三	郎
53	ポンプ及び水壓機	鮫	島	實	三
54	有機化學 II	中	井	猛	之
55	發電水力	沖			巖
56	蒸汽機關	漆	原	義	之
		高	橋	三	郎
		山	田	嘉	久